

編集室

別れと出会いの季節がことしも巡ってきました。

学部の卒業生、大学院の修了生として社会に巣立っていく皆さんに、お祝いを申し上げます。

直近は、悔しさや心残りの少なくなかっただろう、コロナ禍の影響を受けた2年間でした。それでも学修に、部活動やサークル活動にと力を注いできたこれまでとは全く異なる環境で、4月からの日々を送ることになる人が多いでしょう。

4年間(またはそれ以上)の学生生活は、振り返ればあっという間だったかもしれません。「HAKUMON Chuo」の学生記者として取材や記事執筆を担当している現役生の顔を思い浮かべても、「ついこの間、入学したと思ったのに、もう就活の時期?もう卒業?」と、時間の経過の早さに驚くばかり。まさに光陰矢の如しです。

一日は24時間と誰にも平等に与えられているからか、時や時間に関することわざや故事は少なくありません。私が印象に残っている言葉を紹介します。

「時は得難くして失い易し」

チャンスはめったに巡ってこないし、来ても油断するとすぐに去ってしまうという意味で、中国の歴史書にある言葉です。

皆さんがそれぞれの分野で好機をつかみ、末永くご活躍されることを願っています。

(編集長 北村 豊)

STAFF

◎取材協力

学事部	国際センター
各学部事務室	入学センター
大学院事務室	キャリアセンター
学生部	学友会
ボランティアセンター	経理研究所
中央図書館	委員会 ほか

◎写真提供&協力

「中大スポーツ」新聞部

◎学生記者

齋藤優衣	津田翔	平岡亜美
石井伊藤	森康太郎	松村史紗
鈴木人生	中村美咲	澤島彩香
山口真歩	西沢美咲	森美樹
(順不同)		

◎制作協力

植田知美 塚越碧 北村美紀(株式会社CCG MANABI)
加藤タカミツ(写真家)
鈴木充(広研印刷株式会社)

NEXT
ISSUE

『HAKUMON Chuo』2022春号
No.273 4月2日発行予定

学生記者が
総力取材!!

お楽しみに!



2022 早春号 No.272

2022(令和4)年3月24日発行

発

行：中央大学広報室

〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

『HAKUMON Chuo』編集担当メールアドレス：hc-grp@g.chuo-u.ac.jp